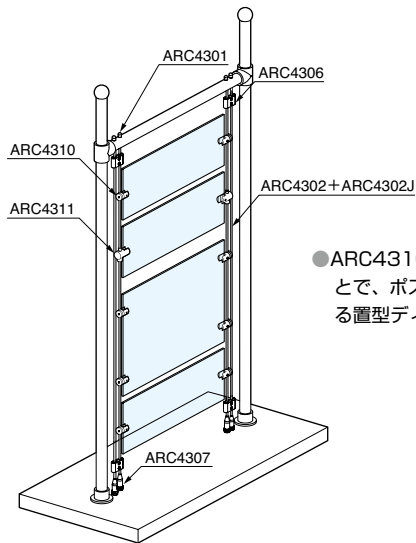
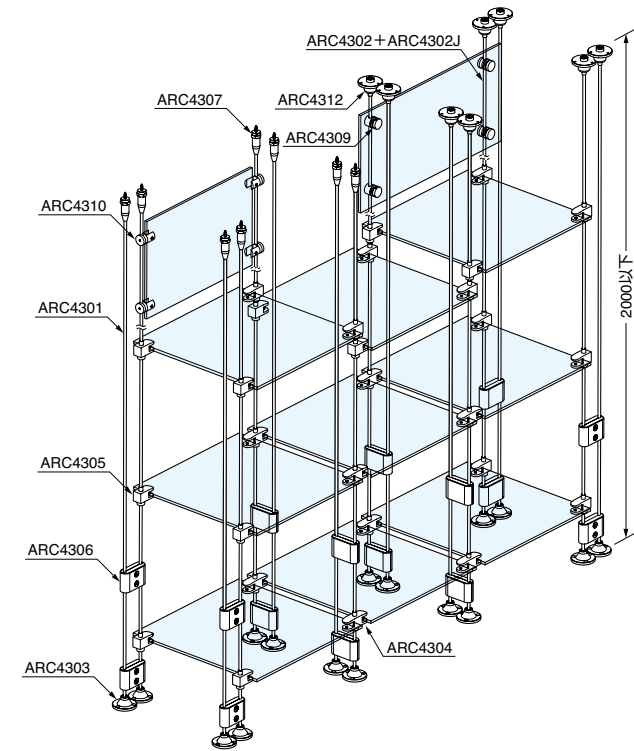


本カタログに掲載している製品内容は、部品としての品質範囲です。この部品を使用した最終製品の機能・性能・安全を保証するものではありません。

ロッドディスプレイシステム

強化ガラス



- ARC4310、ARC4311を使用することで、ポスターやパネルを取り付けできる置型ディスプレイボードになります。

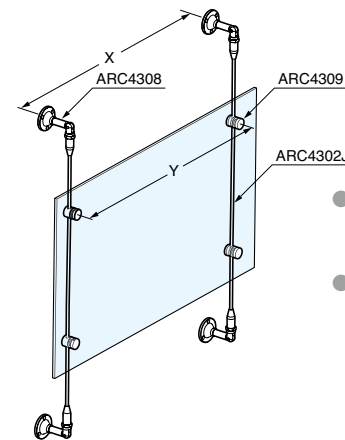
■特長

- ロッドとガラスによるディスプレイシステムです。
- 棚位置が自由に調整でき、お好みの棚を組めます。
- ロッドはφ5mmと細いので圧迫感がなく、オープンな空間を演出できます。
- 木製キャビネットに取り付けることも可能です。

■注意

- 必ずロッドを床（地板）と天井（天板）に固定してください。ポスターやパネルは、下図のようにロッドを壁に固定して取り付けできます。
- ロッドの最大高さは2mです。2mを超える場合はワイヤーディスプレイをご使用ください。
- ロッドの高さが1mを超える場合は、ロッドクランプ（ARC4306）を使用して安定性を高めてください。

ガラス厚	ガラス幅	ロッド4本の耐荷重 (ガラスを含む)		棚1枚の耐荷重	
		N	kgf	N	kgf
5~8	1500以下	392N	40kgf	117.6N	12kgf



- ARC4308、ARC4309を使用することで、ポスターやパネルを壁に取り付けできます。
- ARC4308の中心からARC4308の中心までの距離をXmm、ARC4309の中心からARC4309の中心までをYmmとすると $Y=X-5mm$

■ガラス寸法計算式

ロッドの中心からロッドの中心までの距離を幅 X_1mm 、奥行 X_2mm 、ガラスの幅 Y_1mm 、奥行き Y_2mm とすると

$$\text{ガラス幅 } (X_1 - 28mm) > Y_1 > (X_1 - 38mm)$$

$$\text{ガラス奥行き } Y_2 \geq X_2 + 22mm$$

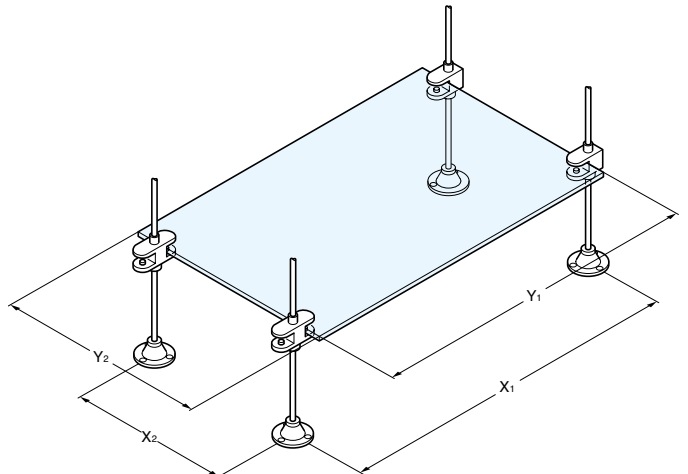
となります。

例) ロッド取り付け位置が $X_1=400mm$ 、 $X_2=200mm$ のとき
 $400-28=372mm > Y_1 > 400-38=362mm$
 $Y_2 \geq 200+22=222mm$
 最小ガラス寸法は、 $362mm \times 222mm$ になります。

ロッドディスプレイは、すべての部品にこの計算式を適用します。



各部品の詳細はP.413をご覧ください。



輸入品のため、製品改良などにより予告なく寸法や材料の仕様変更を行う場合があります。念のため、現品にてご確認ください。